

外 来 担 当 予 定 表

＜令和4年6月30日現在＞

		月	火	水	木	金	土
午前	1	秋 山 (糖尿病・ 甲状腺内科)	秋 山 (糖尿病・ 甲状腺内科)	秋 山 (糖尿病・ 甲状腺内科)	秋 山 (糖尿病・ 甲状腺内科)	柿 下 (糖尿病・ 甲状腺内科)	柿 下 (糖尿病・ 甲状腺内科)
	2	松清(立) (腎臓内科)	関 上 (循環器内科)	松 本 (1・3週) (腎臓内科) 植 木 (2・4週) (腎臓内科)	中 村 (循環器内科)	松清(立) (腎臓内科)	岩 前 (呼吸器内科)
	3						東大医師 交代制 (リウマチ科)
午後	1	松清(立) (腎臓内科)	中 村 (循環器内科)	須 藤 (泌尿器科)	岩 前 (呼吸器内科) ※3時～4時	休 診	休 診

※（ ）は医師の専門科目であり、一般内科診療も行います。

※都合により、担当医師が変更となる場合があります。

※木曜日午後の診療時間は、午後3時～4時まで（受付：午後2時30分～3時30分）です。

※診療時間外の急患は、救急対応を致しますので、受付もしくはお電話にてご相談ください。



受付時間	＜午前＞8時30分～11時30分 ＜午後＞月～水：1時30分～3時30分 木：2時30分～3時30分
診療時間	＜午前＞9時～12時 ＜午後＞月～水：2時～4時 木：3時～4時
休診日	金曜午後、土曜午後、日曜、祝日、年末年始(12/30～1/3)
お問い合わせ	地域医療連携室 TEL 0276-88-5678

地域医療連携室では、入院・転院のご相談はもちろん、
介護施設入所・各種制度のご利用などのご相談もお受けしています。
どうぞお気軽にお問い合わせください。

医療法人社団
醫光会

おうら病院



け や き

おうら病院地域医療連携室だより

2022年 夏号



病院理念

やさしさに出会う医療を やすらぎに出会う医療を そして、生きがいに出会う医療を

基本方針

- 1.患者様の権利と意思を尊重し、合意と理解に基づく「患者様主体の医療」を行います
- 2.チーム医療を実践し良質かつ安全な医療を提供します
- 3.地域の医療機関・福祉施設と密な連携を図り、地域医療の発展に貢献します
- 4.職員一人一人が技術のさらなる習得に励み、最良の医療の提供を目指し、明るく豊かで思いやりのある病院づくりを行います
- 5.医療資源の適正利用と健全経営を遂行します

内科（院内感染防止対策チーム） 関上豪一医師

連携医療機関、施設の皆様には、平素より患者様のご紹介など、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今では多くの医療機関で発熱患者の診療が行われるようになりましたが、2020年にCovid-19が発生した当初、当院では地域の中で一早く発熱外来を立ち上げ保健所と協力しながら、Covid-19の診断に尽力してきました。一般の発熱患者の診察以外に、帰国者・接触者外来では多い時には1日に40-50人のPCR検査を行う事もありました。またPCRの結果が出ていない段階で、疑い例での入院を要する発熱患者や、同居家族が感染し濃厚接触となった一人では生活できない高齢者などを、十分な感染対策のもと隔離し入院加療してきました。その中にはCovid-19で指定医療機関へ転院された患者様もいらっしゃいますが、幸いこれまでCovid-19の院内感染を一例も発生させることなく診療にあたれています。Covid-19は一度のPCRでは陽性にならず複数回の検査で診断に至るケースもあり、隔離対策を中止するタイミングが難しい時がありました。今では弱毒化したオミクロン株が主流となり、ワクチン接種も進み少し落ち着きを取り戻した感がありますが、今と比べ当時は非常に大変な思いでした。今後はCovid-19軽症例の外来診療を、一般病院でも行っていく必要がでてくるかもしれません。Covid-19のみならず、これからもひろく地域医療に貢献できるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



内科 関上豪一医師

日本内科学会総合内科専門医

日本内科学会認定内科医

院内感染対策チーム医師のご紹介

1

ICTの活動

2

当院の新型コロナ感染症対策と取り組み

3

外来医師担当表

4

発行：おうら病院 地域医療連携室 発行日7月吉日
所在地：〒370-0615 群馬県邑楽郡邑楽町篠塚3233-1
電話：0276-88-8611（地域医療連携室 直通）
0276-88-5678（代表）
FAX：0276-88-5992

ICT(院内感染防止対策チーム)活動



専門職としての視点を持ち、院内感染を未然に防止、発生した感染症制圧に取り組むことを目的に活動しています。

【活動内容】

◎感染カンファレンス、定期ラウンドを1週間に1回開催

ICTメンバーは定期ラウンドを行い、その結果を各部署へフィードバックして改善に取り組んでいます。また、中心静脈カテーテルのサーベイランスを実施するなど、アウトブレイクを未然に防ぐために職員への感染対策の教育、マニュアルの作成・改定とコンサルテーションを行っています。

当院のICT(院内感染防止対策チーム)は医師、看護師2名、薬剤師、臨床検査技師の計5名で構成されており、院内感染対策の実施状況把握や院内ラウンド、院内感染の発生に関するサーベイランスなどの情報分析・評価を行っており、院内の感染対策活動の実働部隊として多職種と連携し活動しています。感染対策の基本は標準予防策です。職員が正しい知識を得て業務にあたってもらえるよう、手指衛生や個人防護具の着脱方法の全体研修会や部署の特色に合わせた研修会を実施しています。

さらに、各部署にはリンクスタッフを配置しており環境整備の実践モデルとして部署内の手指消毒薬の管理などの業務を行っています。

また、当院では4月から感染対策向上加算3を取得しており、加算1取得の公立館林厚生病院様と連携し感染発生状況や抗菌薬使用状況の報告を年4回の合同カンファレンスで行っています。また、新興感染症の発生を想定した訓練へ参加することで、新興感染症発生時やアウトブレイク時の対応など医師会、保健福祉事務所、地域の医療機関との連携体制を整備しております。

今後も新型コロナウイルス感染症だけでなく様々な感染症に対し、地域の皆様と連携し感染防止対策に努めてまいります。

院内感染防止対策チーム 検査科係長 茅野真弓

ICT(院内感染防止対策チーム)活動の様子



新型コロナ感染症対策と取り組み

当院では発熱外来診察(診療・検査外来)を火～金曜日の午後予約制で行っています。

診療・検査外来：当院は一般の外来患者様と発熱患者様の接触がないように車で来院していただきドライブスルー形式で新型コロナ抗原検査・PCR検査を行っています。診察時は院内へ入ることなく電話でのオンライン診察のため、検査後自宅で休養しながら医師からの診察を待つことができます。

新型コロナワクチン：邑楽町と協力し新型コロナワクチン個別接種も積極的に取り組んでおり、院内を個別接種会場とし、受付から診察、接種、経過観察まで各部署職員の協力のもと1日あたり60人ほど接種しています。邑楽町在住の方に限りますが接種希望の方は邑楽町ワクチンコールセンターにてご予約を承っております。そちらにご連絡をお願いいたします。

新型コロナ感染症回復者：アフターコロナ患者様の入院受け入れも行っております。コロナ感染後体力の低下や食欲低下等で施設への帰所困難な場合や、自宅退院が困難な患者様のご相談は地域医療連携室までご連絡をお願い致します。

診療・検査外来(発熱外来)の流れ

①受診予約申し込み
・発熱外来ご希望の方は
8:30~11:30の間に病院代表へお電話ください。
お名前、生年月日、連絡先、症状をお聞きます。
病院代表 ☎0276-88-5678



②問診
・担当看護師から折り返しお電話し、問診させていただきます。
その際にご予約を確定し、受診方法についてご説明します。

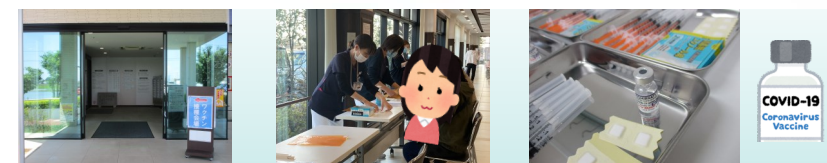


③受診・診察
・お車で受診していただき、発熱外来駐車場で待機していただきます。車内で窓越しに保険証等の撮影をします。
・検査方法についてご説明します。
・車内乗車のまま新型コロナの抗原検査・PCR検査を行います。
【お持ちいただくもの】
保険証・お薬手帳・在留カード
※マスク着用にて車の窓を開けてご来院ください。
・電話でのオンライン診察します。

発熱外来での検査件数
新型コロナ抗原検査・PCR検査
年間件数
(2021/4~2022/4)
新型コロナ抗原検査: 767件
新型コロナPCR検査: 869件
(帰国者・接触者外来を除く)
アフターコロナ患者様の
入院受け入れ数
(2021/9/13~)
35件



新型コロナワクチン接種



4回目接種の対象者

3回目接種から5か月を経過している
①60歳以上の人または
②18~59歳で基礎疾患等がある人
(対象の基礎疾患は裏面参照)



7月1日から新型コロナワクチン4回目の接種が

